## ●効能・効果等の変更

参考: https://www.pmda.go.jp/review-services/drug-reviews/review-information/p-drugs/0035.html

## ★令和4年8月17日付

承認日	薬効分類	商品名	成分名	会社名	変更箇所 ( <del>取消線</del> 部 削除) *該当箇所のみ抜粋					
外心口					効能·効果			用法·月	用量	
8/17	抗ウイルス剤	レベトールカプセル 200mg	リルベビリン	製造販売元/MSD	○ペダインターフェロン アルファ-2b(遺伝子組換え)又は インターフェロン ベータとの併用による次のいずれかのC型慢性 肝炎におけるウイルス血症の改善 (1) 血中HCV RNA量が高値の患者 (2) インターフェロン製剤単独療法で無効の患者又はインターフェロン製剤単独療法後再燃した患者 ○ペダインターフェロン アルファ-2b(遺伝子組換え)との併用によるC型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善 (略)	⟨A ([	略)	がい又はソホスブビル の(遺伝子組換え)との 開始前へモグロビン濃 1日の投与量 600mg 800mg 1,000mg	・ベルパタスビル配合 O併用の場合 ) 度が14g/dL以上のは リバビリンの投与量 朝食後 200mg 400mg	○型代償性肝硬変 夕食後 400mg 400mg 600mg